

# 「超音波実技講習会」のお知らせ

## 腹部超音波検査（初心者対象）

主催 日本超音波検査学会（JSS関東甲信越 第1回地方会）

日本超音波検査学会では、超音波検査の普及と検査技術の向上を目的として、1975年より実技講習会を全国各地で実施し、毎回好評をいただいております。今回は下記の要領で腹部領域の実技講習会を開催いたします。

講習内容は、腹部領域（肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・腎臓・脾臓）の基本的走査方法の習得を目的とした実技講習と、超音波検査を施行するために必要な「超音波解剖学」・「臓器別描出方法（ハンズオン）」・「腹部領域における症例検討」の講義講習を行います。

講師には、臨床の第一線で活躍中の技師にお願いしてありますので、より実践的で具体的な内容を学ぶことができます。また、実技講習においては少人数制を導入し、充実した実技内容を参加者のみなさまに提供したいと考えております。

超音波検査へのアプローチとして、本講習会への参加をお勧めいたします。

協賛メーカー（五十音順）

アロカ(株)、GE横浜メディカルシステム(株)、シーメンス旭メディテック(株)、(株)島津製作所、島津メディカルシステムズ西日本(株)、東芝メディカル(株)、(株)日立メディコ、フィリップスメディカルシステムズ(株)、フクダ電子(株)

### 記

日 時：2004年6月26日（土）

会 場：江戸東京博物館 会議室（両国）

内 容：初心者実技講習会（腹部領域）

受講料：会員：15,000円、非会員：22,000円

定 員：100名

申込方法：所定の申込書に必要事項をご記入のうえお申し込み下さい（会員番号をお忘れなく）。

折り返し受講証をお送りしますので、受講料を指定銀行口座へご入金ください。

連絡先：〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-42-1 折原ビル内 日本超音波検査学会 講習会事務局

TEL 03-5976-9022 FAX 03-3945-0355

ご 注 意：\*受講証の発送には、しばらく時間がかかりますのでご了承ください。

\*経験年数は、グループ編成上必要ですので必ずご記入ください。未記入の場合は未経験とさせていただきます。

\*受講料の払い戻しはいたしません。ご都合の悪い場合は代理の方の出席を認めます。ただし会員で申し込み、非会員の方が代理出席の場合はその差額をいただきます。

\*申込の段階で会員でない場合は、非会員扱いとさせていただきます。

\*申込が定員になり次第、締切とさせていただきます。

\*会場内へのビデオの持ち込みは固くお断りいたします。



### 江戸東京博物館 会議室

東京都墨田区横網1-4-1

TEL 03-3626-9974

□JR総武線「両国駅」西口下車徒歩3分

□地下鉄都営大江戸線「両国駅」A4出口徒歩1分

連絡先：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵

国立成育医療センター 臨床検査部 山口秀樹

TEL：03-3416-0181 内線2617

（平日15：00～16：00）

E-mail：yamaguchi@jss.org

（できるだけメールでお願いします）

※定員に達しましたので、募集は締め切りました。

プログラム

6月26日(土) 腹部コース

9:00~9:15		受	付
9:15~9:20		オリエンテーション	
9:20~10:00		講義：肝・胆道系の超音波解剖	
10:00~10:10		休	憩
	Aグループ		Bグループ
10:10~11:20	実技(肝臓・胆嚢・胆管)	10:10~10:40	ハンズオン(肝胆道系の描出方法)
		10:40~11:10	講義(肝・胆道系症例を考える)
		11:10~11:20	休憩
11:20~11:30	休憩	11:20~12:30	実技(肝臓・胆嚢・胆管)
11:30~12:00	ハンズオン(肝胆道系の描出方法)		
12:00~12:30	講義(肝・胆道系症例を考える)		
12:30~13:30	昼食・休憩		
13:30~14:10		講義：膵臓・脾臓・腎臓の超音波解剖	
14:10~14:20		休	憩
14:20~15:00	ハンズオン (膵臓・脾臓・腎臓の描出方法, 腹部の 総合走査)	14:20~15:50	実技(膵臓・脾臓・腎臓・総合走査)
	講義 (膵臓・脾臓・腎臓症例を考える)		
15:00~15:40	休憩		
15:40~15:50		15:50~16:00	休憩
15:50~17:20	実技(膵臓・脾臓・腎臓・総合走査)	16:00~16:40	ハンズオン (膵臓・脾臓・腎臓の描出方法, 腹部の 総合走査)
		16:40~17:20	講義 (膵臓・脾臓・腎臓症例を考える)

講義講習講師

肝胆道系の超音波解剖

南里 和秀(静岡県立がんセンター)

膵臓・腎臓・脾臓の超音波解剖

関根 智紀(社会保険旭中央病院)

ハンズオン：各臓器の描出方法と腹部領域の総合走査

竹内 浩司(群馬県立がんセンター)

高須賀宣康(国立東京医療センター)

肝臓・胆嚢・胆管症例を考える

小沼 清治(総合守屋第一病院)

上牧 隆(筑波大学付属病院)

膵臓・脾臓・腎臓症例を考える

山口 秀樹(国立成育医療センター)

武山 茂(国立相模原病院)

実技講習講師

谷田部真由美(新赤坂クリニック)

上条 敏夫(国立療養所東京病院)

浅野 幸宏(成田赤十字病院)

宇治橋善勝(北里大学病院)

米山 昌司(静岡県立がんセンター)

杉田 清香(海上ビル診療所)

山本 真一(東海大学病院)

戸田 玲子(東海大学病院)

一戸 信雄(東部地域病院)

鷹野 喜彦(山梨厚生病院)